

環境啓発活動

工場見学会を通してごみ分別の大切さをPR ～プラスチック製容器包装の一貫リサイクル～

市民の皆さんに分別していただいたプラスチック製容器包装は、ベール化・再生処理・最終製品製造という3段階の工程を経て新たな製品に生まれ変わり、市場へと循環していきます。通常、この3工程を別々の会社や工場で行うため、リサイクルの全体像が解りにくくなっています。



しかし、新港リサイクルは、このベール化・再生処理・最終製品の3工程を同一敷地内で実施している全国的にも希少な工場です。収集袋に入れられて新港リサイクルへ搬入されたプラスチック製容器包装は、新港リサイクルの工場を出ていくときには、パレットという再生製品に生まれ変わっています。その入口から出口までを一気に見学していただくことにより、市民の皆さんの分別がいかに大切であるかということをご理解いただくことができます。

2017年度は、市民の方や環境に興味・理解のある約700名の方々に見学にお越し頂きました。また、学習効果を高めるために、ご希望に応じてパワーポイントを用いた座学も行いました。“百聞は一見にしかず”。新港リサイクルでは市民の皆様の見学をいつでも歓迎しております。

エコフェスタへの出展

毎年9月に仙台市役所前勾当台公園にて開催されるエコフェスタに、2017年も参加させていただき、今回で9回目の参加となりました。当社が行っているプラスチックリサイクル、蛍光灯リサイクル、機密文書処理などをご紹介させていただきました。



当日は約500名の市民の方に当社ブースへお越しいただき、日頃分別を行っているプラスチック製容器包装がパレットに生まれ変わる工程を、パネルとサンプルでご覧いただくとともに、リサイクルの妨げとなる不適物を展示して、分別をしっかりと行うことの重要性を再認識していただきました。

また、来場者全員にクイズを行い、展示物の中からクイズの答えを探し出すことによって、リサイクルについての理解を深めていただきました。

説明会・環境学習会への講師としての参加

①法令改正説明会

2017年10月に廃掃法の改正があり、当社が産業廃棄物として処理している蛍光灯等のランプ類が「水銀使用製品産業廃棄物」という新たな品目で取り扱われることとなりました。

宮城県では法改正に伴い、2017年11月に「水銀廃棄物適正処理に係る法令改正説明会」を開催し、当社は宮城県から講演依頼を受け、排出者・収集運搬業者向けに、今後の対応について説明をしました。当社は、当該廃棄物を扱う処理業者として、ランプの種類や処理方法、今後の取り扱いについて説明させていただきました。水銀使用製品産業廃棄物を取り扱う数少ない処理業者として、今後も適正処理に取り組んでまいります。



(講師：青木環境営業室長)

②遠田地区エコフォーラム環境学習会

2018年1月に行われた、遠田地区エコフォーラム様の環境学習会に講師としてお招きいただき、プラスチック製容器包装の一貫リサイクルについてご紹介させていただきました。



(講師: 田中製造部長)

宮城県産業廃棄物協会 青年部活動への参加

当社は宮城県産業廃棄物協会 青年部会に所属し、産業廃棄物の適正処理及び再資源化等に関する知識・技術・教養を高め、地域社会の環境保全や子供たちへの環境教育などを行っております。

2017年度も11月11日にベルサンピアみやぎ泉にて第5回東北復興支援少年野球大会を開催し、宮城県内8チーム・153名の選手が熱戦を繰り広げました。今年も試合のほかに楽天コーチによる野球教室、また各チームによる「エコ活動への取り組み」をテーマとした発表が行われました。審査の結果、最優秀賞に選ばれたチームには記念品が贈られ、最後まで盛り上がりを見せた野球大会となりました。



ISO14001(EMS)認証取得

認証機関及び登録番号

一般財団法人ベターリビング

登録番号:E371

JFE環境株式会社及び関連会社



- ・ベール化施設
- ・材料リサイクル施設
- ・蛍光灯リサイクル施設
- ・機密文書処理施設
- ・RPF施設
- ・物流

適用する製品、プロセスまたはサービス及び登録事業所

新港リサイクル株式会社 本社工場

【廃棄物の中間処理、プラスチック製容器包装の選別/圧縮及び材料リサイクル】

- ・ベール化施設:宮城県仙台市宮城野区港1丁目20番地5
- ・材料リサイクル施設:宮城県仙台市宮城野区港1丁目20番地5

【廃棄物の中間処理】

- ・蛍光灯リサイクル施設:宮城県仙台市宮城野区港1丁目20番地5
- ・機密文書処理施設:宮城県仙台市宮城野区港1丁目20番地5

【廃棄物の収集運搬】

- ・物流:宮城県仙台市宮城野区港1丁目20番地5

新港リサイクル株式会社 利府工場

【廃棄物の中間処理】

・RPF施設:宮城県宮城郡利府町しらかし台6丁目5-14

2000年12月 ベール化施設 操業開始(JFE環境株式会社の前身「エヌケー環境」として)

★ 2001年12月 ベール化施設 認証取得

2003年 4月 JFE環境株式会社に社名変更

2006年 4月 材料リサイクル施設、蛍光灯リサイクル施設 操業開始

2007年10月 材料リサイクル施設を新港リサイクル株式会社に分割承継

2008年10月 JFE環境株式会社の仙台地区全事業を新港リサイクル株式会社に分割承継

★ 2010年 5月 材料リサイクル施設 認証取得

2009年10月 利府工場 操業開始 (2010年10月 廃棄物の中間処理 RPF施設 操業開始)

2011年10月 機密文書処理施設 操業開始

★ 2014年 1月 蛍光灯リサイクル施設、機密文書処理施設、物流、RPF施設 認証取得
(全部門認証取得完了)

ISO27001(ISMS)認証取得

認証機関及び登録番号

一般財団法人ベターリビング

登録番号:IS091



・機密文書処理施設
・事務営業管理部門
・物流部門

適用範囲および登録組織の所在地

新港リサイクル株式会社

【機密文書の破砕処理、機密文書の収集・運搬、営業および事務管理】

登録組織の所在地:宮城県仙台市宮城野区港1丁目20番地5

ISO9001(QMS)認証取得

認証機関及び登録番号

一般財団法人ベターリビング

登録番号:Q1576



・材料リサイクル施設
・パレット製造施設

適用する製品、プロセスまたはサービスおよび登録組織の所在地

新港リサイクル株式会社

【再生プラスチックおよびリサイクルパレットの製造販売】

登録組織の所在地:宮城県仙台市宮城野区港1丁目20番地5